# 38 条 記載例

(別記様式第3の4 (別紙))

別記様式第3の4 (別紙) (第13条関係)

# 指定事業者事業実施計画書

1. 実施する復興推進事業(以下「事業」という。)の内容

業種	飲食料品小売業
資本金	O, OOO万円
従業員数	OOOA
	サンシャイン観光推進特区の内容に沿って、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	000000000000000000000000000000000000000
事業内容	000000000000000000000000000000000000000
	0000000000000000000000000000000000000
<b>†</b>	

# ◆業種

サンシャイン観光推進特区における「集積を目指す」とした業種名を記載してください。※複数記載可

#### ◆資本金

法人の場合は、資本金の額を記載してください。 ※個人事業者は記載不要

# ◆従業員数

従業員数を記載してください。

#### ◆事業内容

記載例にならって、サンシャイン観光推進特区の計画に沿った事業内容であること を端的に説明してください。

※「業種」について複数記載した場合には、それぞれについて、段落を分けて記載 してください。

## 2. 事業の実施場所

いわき市平字〇〇△△番地(平地区特定復興産業集積区域)

「1.」に記載した事業を行う事業所の住所で、「4.」の東日本大震災の被災者である労働者が勤務するものの住所を全て記載してください。また、住所と併せて、当該 住所地が該当する特定復興産業集積区域の名称も記載してください。

※特定復興産業集積区域の名称については、別掲の一覧表から住所地が該当する区域 を検索して記載してください。なお、税制上の特例措置が受けられるものは、特定 復興産業集積区域内に事業所に限られます。

- 3. 指定事業者事業実施計画期間及び希望する指定の有効期間
  - ①指定事業者事業実施計画期間 令和〇年〇月〇日~令和△年△月△日

# ②希望する指定の有効期間

令和△年△月△日まで



- ◆①指定事業者事業実施計画期間の期間満了日と、②希望する指定の有効期間は、 基本的には同じ(イコール)になります。
- ◆①指定事業者事業実施計画期間の期間開始日は、指定申請を行った日から起算して概ね1ヶ月以降の任意の日を設定してください。
- ◆期間満了日(指定の有効期間)は、法人にあっては会計年度の末日、個人事業者にあっては12月31日としてください。
- ◆期間満了日(指定の有効期間)は、期間開始日から5年を経過する日の属する会計年度等の末日の日としてください。
- ※指定の有効期間内において課税の特例の適用があり、<u>実施状況報告書の提出など</u> <u>の義務が発生します。</u>

# 4. 東日本大震災の被災者である労働者の雇用に関する計画

「東日本大震災の被災者である労働者」とは、次に掲げる者をいいます。

- ①平成23年3月11日において特定被災区域内(特定被災区域には、いわき市全域が 含まれています)に所在する事業所に雇用されていた者
- ②平成23年3月11日において特定被災区域内(特定被災区域には、いわき市全域が含まれています)に居住していた者
- (1) 指定事業者事業実施計画期間全体における予定雇用者数 総計30人

各事業年度の合計人数(延べ人数)ではなく、計画期間内における東日本大震災の被災者である労働者の予定雇用数について記載してください。

例) 令和3年度:20人、令和4年度:30人(20人は継続雇用) ⇒総計30人

(2) 年度別内訳

(イ) 令和3年度

(i) 予定雇用者数 小計20人

予定雇用者数には、「東日本大震災の被災者である労働者」のみの人数を記載してください(該当しない労働者の人数を除いて記載してください)。

 事業所所在地
 予定雇用者数

 いわき市平字〇〇△△番地
 20人

▶ 前記「2.」と同じ。

- (口) 令和4年度
  - (i) 予定雇用者数 小計30人
  - (ii) 内訳

事業所所在地	予定雇用者数
いわき市平字〇〇△△番地	3 0人
(平地区特定復興産業集積区域)	

指定事業者事業実施計画期間(前記3-①)が3事業年度以上の場合には、(ハ)、(二)・・・と続けて記載してください。なお、予定の記載で構いません。

- 5. 事業の実施に要する資金の総額及びその内訳並びにその資金の調達方法に関する計画
  - (1) 指定事業者事業実施計画期間全体における事業の実施に要する資金の見込額 総計 160百万円



前記「1.」に記載した事業の実施に要する資金の見込額を記載してください(事業費の按分等、簡易な方法による算出も可)。

- (2) 年度別内訳
  - (イ) 令和3年度
    - (i) 事業の実施に要する資金の見込額 小計60百万円
    - (ii) 内訳

資金調達先見込	見込額	資金調達方法見込
〇〇銀行〇〇支店	1 0 百万円	銀行借入
(株)□□□□ 🔭	5 0 百万円	自己資金

銀行借入、個人借入、自己資金、社債発行等、資金調達方法の見込み及び資金調達見込額等について記載してください。

- (口) 令和4年度
  - (i) 事業の実施に要する資金の見込額 小計**100**百万円
  - (ii) 内訳

資金調達先見込	見込額	資金調達方法見込
〇〇銀行〇〇支店	2 0 百万円	銀行借入
(株)□□□□	80百万円	自己資金

指定事業者事業実施計画期間(前記3-①)が3事業年度以上の場合には、(ハ)、 (二)・・・と続けて記載してください。なお、予定の記載で構いません。

## 【重要】

指定申請の際に提出した「指定事業者事業実施計画書」に記載のある内容について変更が生じた場合には、遅滞なくいわき市へ届け出てください。 ただし、軽微な変更であり、①事業の内容と、②事業の実施場所が同一であれば、「指定事業者事業実施計画書」の変更は不要です。